

2024 3/26

No.2207

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



桜の季節が始まりました。南足柄市怒田の丘陵斜面では早咲き桜の「春めき」116本が、見頃を迎え、17日には多くの家族連れでにぎわっていました。各地のソメイヨシノも春色に染まっています。



contents

視点点描	3
「岸田批判」と怒りの炎	
講演録	4
「人生100年時代～老いてこそデジタルを～」 ITエバンジェリスト・ 世界最高齢のプログラマー 若宮 正子	
経済双眼鏡	8
財政民主主義、どこ吹く風 膨張する補正予算、予備費、基金	
よんななエコノミー	9
50代以上の女性に国内旅行離れ デジタル化が加速、支出額も増	
蝶花楼桃花のNEWS箸休め	10
修行中のプチプラ幸せ時間	
平井久志×リアルワールド	11
韓国で揺れる近親婚の禁止範囲	
本郷和人 歴史の舞台をゆく	12
直江兼統と漱石「坊っちゃん」	
神奈川景気データファイル	14

事務局だより

◇2024年4月定例講演会
4月17日(水)午後1時30分～3時
ホテル、ニューグランド
(横浜市中区)
講師：ファンケル名誉相談役
ファウンダー
池森 賢二氏
演題：「社会課題解決型の企業」

◇2024年5月見学と講演会
5月27日(月)午後2時～5時30分
殿町国際戦略拠点キングスカ
イフロント(川崎市川崎区)
講師：川崎市産業振興財団
理事長 三浦 淳氏
ナノ医療イノベーション
センター副センター長
永井 浩二氏

【お知らせ】決算総会は6月21日
午後2時から神奈川新聞社で開催
する予定で準備しています。

神奈川政経懇話会では、会報「政
経かながわ」に会員企業の新商品
の紹介、地域貢献活動、人事など
ジャンルを問わずさまざまな会員
情報を掲載しています。掲載の問
い合わせなどは事務局☎045(226)
2121。

視点 点描



「岸田批判」と怒りの炎

先ごろ友人である稲庭うどんの老舗店主に会いに秋田県へ出かけた。菅義偉前首相の地元。タクシーに乗ったり飲み屋で「横浜から来た」と話すと大歓迎だ。するといつの間にやら岸田文雄首相の悪口になっていく。「減税なんか偽物」などさんさんの言われよう。菅氏が党総裁選への出馬断念を余儀なくされた経緯もからみ、激しい表

現になってしまふのだろう。「岸田批判」はここ神奈川県でもさらに拡大中だ。菅氏同様、県内を選挙区とする松本純氏と山際大志郎氏の支持者が発火点である。松本氏は国会対策委員長代理の折、新型コロナウイルス禍で政府が自粛を呼びかけているのに外食先で飲酒をしたとして離党勧告の処分を受けた。その年の衆院選は

神奈川県1区から無所属での出馬となり、そこそこの惜敗率であったが自民比例名簿に登載されず復活当選はならなかった。復党し再起を期す。同党関係者によると、党懇親の予約がキャンセルになった店へ見舞いに歩いたとされる。言い訳をせず責任を負った格好だ。山際氏は世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の関係者と交流があったと問題視され、岸田首相から経済再生担当相を事実上更迭された。公募で衆院補選に出た完全な落下傘候補で初戦は敗退。地縁も血縁もない中で活路を見いだそうとすれば人付き合いが甘くなる面もある。それが許されないかもしれない。それが問答無用では切られた。ほうは救われない。実際、「記憶になかった」などの弁明も一顧だにされなかったのだ。

さて先日、岸田首相が政調会長当時旧統一教会幹部と会っている写真が報じられた。盛山正仁文部科学相は確認書にサインしてまで選挙支援の推薦をもらったそうだ。安倍派を中心とした議員には裏金事件が持ち上がった。それにも人によっては千万単位。脱税の疑いも取り沙汰されている。旧統一教会の問題を巡っては「記憶にございません」とのかつての流行語を再び聞くはめになった。山際氏への対応に照らせば当然、閣僚職は辞任だろう。松本氏だって未成年で飲酒したわけでもない。法に触れる可能性がなくとも離党勧告なら、脱税容疑がかかると議員は、除名は免れまい。怒りの声が広がるのは岸田首相の対応に一貫性がないからだ。今は秋田、神奈川県で目立つ自民への炎は、あつという間に日本全土を覆おうとしている。

（神奈川県新聞社特別編集委員

有吉 敏）